

2023 年度チャレンジプロジェクト予算査定

予算査定の流れ

1. 支援金査定額

プロジェクト計画書の予算書と内容の整合性（見積りの妥当性）を検討し、理由を挙げて申請金額を査定（削減）する。

2. メンバー確定額

2023年5月1日のメンバー数に応じて、湘南キャンパス50人以上、湘南以外の校舎30人以上のメンバーが集まった場合、下記の人数に応じて支援金査定額から増額申請することができる。但し、特別申請をしたプロジェクトは対象外とする。

湘南校舎：50～69人＝5% 70人以上＝20%
湘南校舎以外：30～49人＝5% 50人以上＝20%

3. 審査結果加算額

- (1) 審査の評価結果点数上位5プロジェクトに対し、支援金査定額を1割増額する。ただし、支援金査定額と審査結果加算額の合計金額が申請金額を超える場合は、申請金額を上限とする増額にとどめる。

例) プロジェクト計画書申請金額 200 万円・支援査定額金額 190 万円・評価結果 3 位 の場合

【計算方法】 $190 \text{ 万円} \times 1.1 = 209 \text{ 万円}$

しかし、申請金額の 200 万円を超える為、増額は 10 万円にとどめる。

- (2) 特別申請により、支援金査定額が 200 万円を超えている場合は、一律 $200 \text{ 万円} \times 0.1 = 20 \text{ 万円}$ の増額とする。

ただし、20 万円の増額によって支援金査定額と審査結果加算額が申請金額を超える場合は、申請金額を上限とする増額にとどめる。

例) プロジェクト計画書申請金額 340 万円・支援金査定額 330 万円・評価結果 2 位の場合

【計算方法】 $330 \text{ 万円 (支援金査定額)} + 20 \text{ 万円 (審査結果加算額)} = 350 \text{ 万円}$

しかし、申請金額 340 万円を超えてしまうため、増額は 10 万円にとどめる。

支援金査定額や審査結果加算額を予算査定（案）とし、スチューデントアチーブメントセンターで審議・決定する

4.修了認定率加算額

2022年7月1日現在のメンバー数に対して、前年度末に修了認定を受けたメンバーの割合（修了認定率）に応じて、支援金額を増額する。

予算査定時に算定した支援金査定額に対して、修了認定率80%以上は15%に相当する額、70～79%は10%に相当する額、60～69%は5%に相当する額を増額する。

ただし、増額することで申請金額を超えてしまう場合は、申請金額までの増額とする。

例) 申請金額が190万円で、支援金査定率が170万円に加え審査結果加算額（1割増額）が187万円（1割増額）、修了認定率80%の場合、ここでの増額は $170\text{万円} \times 0.15 = 25\text{万}5,000\text{円}$ となるが、 $187\text{万円} + 25\text{万}5,000\text{円} = 212\text{万}5,000\text{円}$ となり、申請金額190万円を超えてしまうため、増額は3万円にとどまる。

特別申請により、支援金査定額が200万円を超えている場合は、増額は200万円に対する増額とする（200万円の15%・10%・5%）。ただし、増額によって申請金額を超える場合は、申請金額を上限とする増額にとどめる。

上記により算出された金額が、最終的な支援金額となる。

※今年度のプロジェクトが継続して応募し採択された場合で、もし当該年度に著しく信頼を損なう行為があった時には、次年度の支援金額を減額する等のペナルティーを課すこともあり得る。

以 上